

NEWS

当社商品の賞味期限 「年月」表示への取り組みを順次実施

株式会社永谷園(社長:五十嵐 仁、東京都港区)は、賞味期間9か月以上の市販用商品、業務用商品で 賞味期限の「年月日」表示から「年月」に変更し、それに伴い該当商品の賞味期間延長の取り組みを2021年 5月より順次進めてまいります。

本取り組みにより、サプライチェーン全体での「食品ロス」削減に貢献するとともに、物流の効率化などに寄与してまいります。

「食品ロス」は、2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」で、2030年までに1人あたりの食品廃棄量を半減させることが決議されました。さらに昨年10月からは「食品ロス削減推進法」が施行するなど、関心が非常に高まっています。その一方で、日本における食品ロスの現状は、1年間に約612万トン(2017年度、農林水産省推計)と、いまなお大きな社会問題となっています。

当社では2017年より一部市販用商品の賞味期間の延長を行っております。さらに食品ロス削減に取り組むべく、賞味期限の表示変更を取り組んでまいります。

1. 年月表示の対象商品

・永谷園商品(市販用商品、業務用商品) 賞味期間9か月以上※賞味期間延長も行います。

2. 年月表示の開始時期

・2021年5月より順次

【参考】永谷園グループにおける環境問題への主な取り組み

- ●食品ロス
 - ・商品の返品・廃棄の削減活動
 - ・フードバンクの活用(2015年より)
- ●商品開発面での対応
 - ·賞味期間延長(2017年)、
 - ・バイオマスプラスチックフィルムのパッケージ採用(2017年)
 - ・包装資材のサイズ見直し
- ●製造面での対応
 - ・製造工程上でのロス削減、再生可能エネルギー(太陽光)の利用
 - ・工場における食品廃棄物のリサイクル
- ●物流面での対応
 - ・物流網の整備、モーダルシフトの導入

永谷園グループは、これからも商品・サービスを通して、ステークホルダーの皆様の社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献し、信頼され、選択され、支持される企業を目指してまいります。

お問い合わせ先

お客様からのお問い合わせ先 : (株永谷園 お客様相談室 TEL:0120-919-454 報道各位からのお問い合わせ先 : (株永谷園ホールディングス広報部 石井・藤波・古谷 TEL:03-3432-2519